



Dream

2015 年7月号

Vol.48-1 2015.7.1

Bulletin

会長主題 5年後・10年後のYMCA・ワイズの活動を考えよう!

国際会長主題 「信念のあるミッション」

Wichiam Boonmapajorn (タイ)

アジア地域会長主題 「愛をもって奉仕しよう」

Edward K. W. Ong (シンガポール)

西日本区理事主題 「あなたならできる! きっとできる」

遠藤 通寛 (大阪 泉 北)

中部部長主題 「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」

荒川 恭次 (名古屋グランパス)

クラブ標語 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

主を恐れることは知識の初めである。愚か者は知恵と訓戒をさげすむ。
わが子よ。あなたの父の訓戒に聞き従え。あなたの母の教えを捨ててはならない。

箴言 1章 7節～8節

強調月間 Kick-off EMC-C

7月例会ご案内

◎7月第1例会

第48回クラブ総会(裸で語り合う会)

日時: 7月4日(土)～5日(日)

会場: 犬山国際ユースホテル

「リバーサイド犬山」

犬山市大字継鹿尾字氷室 162-1

Tel: 0568-61-1111

会費: 10,000 円

7月4日(土) 集合: 17:00

開会式 18:00～ 司会: 八木武志書記

開会宣言・点鐘 松本 勝会長

ワイズソング

5つの信条

橋爪良和君

開会祈禱

八木武志君

議事(1)

①2014～2015 年度活動報告

②2014～2015 年度一般会計報告

③2014～2015 年度特別会計報告

役員引継式・会長バッジ引継

食事

食前の感謝

浅野猛雄君

乾杯

遠藤彰一君

2014～2015 年度クラブ表彰・フリータイム

7月5日(日) 9:00～12:00

礼拝

司会: 松本 勝直前会長

感話: 山田英次会長

議事

①2015～2016 年度活動方針案

②2015～2016 年度会計予算案

③その他

閉会宣言・点鐘 山田英次会長

◎7月第2例会

日時: 7月16日(木) 19:00～

会場: 名古屋 YMCA

◎日和田エンジョイワーク

日程: 7月18日(土)・19日(日)

◎根ノ上ワーク

日程: 7月26日(日)

◎アジア地域大会(京都)

日程: 7月31日(金)～8月2日(日)

◎名古屋 YMCA

市内中学生バスケットボール大会

日程: 8月3日(月)～12日(水)

会場: 市内各所

6月報告(6月19日現在)

在籍者: 正会員 17 名 広義会員 1 名 出席者: 17 名 メネット 1 名 出席率: 100.0%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

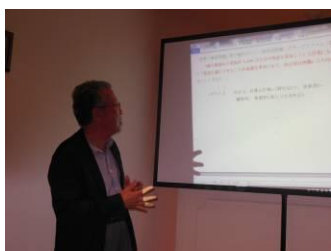
強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う。

「ジョージ・ウィリアムスの故郷を訪

ねて～YMCA について想う～」

吉田一誠氏 (名古屋グランパスクラブ)

6月第1例会 6月12日(金) ラ・スースANN



今月の卓話講師を、つい先年まで仕事でイギリスに駐在されていた名古屋グランパスクラブの吉田一誠氏にお願いした。

氏は中学入学と同時に YMCA 英語学校に、そして少年部に入会し、更に大学時代には少年部リーダーになり、以来 YMCA に関わりを持ち続け、ワイズメンズクラブには 1967 年の名古屋東海クラブのチャーター時に入会された。

社会人として大同メタル工業㈱に就職、仕事の関係で 1998 年に英国駐在勤務、滞在先はロンドンから西、250 キロのイングランド・ソマセット県タウントン町。たまたまそこからすぐ近くに YMCA の創立者ジョージ・ウィリアムスの生誕地ダルバートン町が真近かにあった。そこでジョージ・ウィリアムスの生家を訪ねて、改めて YMCA を思い起こすに至った。

ジョージ・ウィリアムスの生まれ育った村々は小麦粉のパンすら口にできないひどい生活水準の田舎であったようだ。当時の英国社会は産業革命の真っ只中、8 人兄弟の末っ子の彼は必然的に村を離れ、労働者予備軍として都会の街に放り込まれていった。

卓話は産業革命のいびつな発達の有り様とその背景のイギリス社会へと進み、ジョージ・ウィリアムスは奉公していた店の店主に恵まれ、その影響でキリスト教に近づき受洗することとなった。

その後、大都会ロンドンに移り住むもそこは過酷な労働環境・作業条件で、働く青年の多さに衝撃を受け、店員仲間ら青年が墮落し、不信仰に陥る状況であった。最も恐るべきものと、最も輝かしいものの玉石混淆の街ロンドンであり、こんな中で彼らが犯罪に手を染めたり、非行にはしらないように願って、仲間を誘い、初めての青年会 (YMCA) が組織され創立されたのである。

会長メッセージ

会長 山田英次

2015～2016 年度 会長主題
「5 年後、10 年後の YMCA・ワイズの活動を考えよう！」



東海ワイズメンズクラブが 50 周年を迎える前についに追い込まれて、いよいよやらないかんかなへと 25 年ぶりのクラブ会長を引き受けました。

YMCA やワイズの活動を振り返ると私は何をしていたんだろうと思います。東海クラブの 20 周年に入会させていただき先輩方に甘えながら退会も考えることもなく本日までメンバーとして席がありますことに感謝しています。

さて、今後の 1 年間の活動については、特に目新しいことは考えていませんがクラブ例会を楽しむことに工夫を心掛けたいと思います。

もともとワイズメンズクラブは、昼食会の集いと聞いています。例会以外にも食事会を呼び掛けゲストの紹介、新しい会員、20～40 代の会員増強を考えたいと思います。

YMCA とワイズのメンバーの皆さん、このような素晴らしいクラブを少しでも盛り上げていきたいと思っています。この 1 年間ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますがどうぞ宜しくお願いします。

1844 年 6 月 6 日であった。

YMCA が組織された 1840 年代は、基盤の綿工業の発達と安価な労働力の供給、鉄道網が求められていた。都市労働者の発生に伴い、労働問題が多発し始めた。かのマルクス・エンゲルスの「共産党宣言」が発表されたのもこの頃のことであった。

イギリスで生まれた YMCA は、その後ヨーロッパ、アメリカ、日本など各地に拡がり、飛躍的發展につながっていった。

しかし、今日では先進諸国の YMCA が一様に苦難の道を歩んでいるのはご承知のとおりである。

ワイズメンズクラブにおいても同じ道を歩いている。その打開のカギはあるのだろうか、日本の現状に即して考えてみたい。

「内と外を意識した概念、現状の制度を基に考える」国際化の中で成功をおさめ発展した YMCA は「内外の意識なく、自らの目的に基づいて、自由に舞台を選択していく」グローバル化の進行する今日

名古屋東海ワイズメンズクラブブリテン

と、どう対応していくことができるのか、「YMCAの使命は何か」を明確化していくことにあるのではないか。

吉田氏は、YMCA が世界に繋がる団体であり、全国的な団体であり、170年の歴史を重ねた稀有なボランティア団体であること、現代社会の課題の解決にボランティアを結集して取り組む団体であることを主張され、強い誇りと責任を感じるべきではと締めくくられた。

お忙しい中、プロジェクター・スクリーンを駆使しての熱い卓話をご準備くださった吉田氏に感謝申し上げます。

(長谷川和宏・記)

東海だより 第18回西日本区大会

「交・響・楽」～明日につなぐ滞標～
6月13日・14日 ハイアットリージェンシー大阪



バナーセレモニー、大西博昭部長と8クラブ会長



鈴木孝幸君と松本会長夫妻 山田君と鈴木一弘君



ロビーで物品販売、鈴木一弘君は大阪のリーダーとコーヒーを、グランパスクラブは東北支援の物品販売で活躍。野村さんの不参加に多くの方からどうされたのですかと聞かれました。

2日目は事業主任報告と役員の引継式、松本理事から遠藤新理事へ、そして中部部長も大西博昭君か

ら荒川恭次君へ引き継がれ新年度へのスタート。



なお、奈良クラブの中井信一君が国際・交流事業主任に、林佑幸君が阪和部部長に就任。ご苦労様です。



第4回中部評議会（次期第1回）開催

6月27日(土)YMCAにおいて2014～15年度第4回（2015～16年度第1回）の中部評議会が開催された。大西博昭中部部長、1年間のお働きご苦労さまでした。荒川恭次次期部長、いよいよ任期が始まります。ホストクラブのグランパスクラブの皆さんもともに頑張ってください。

中部の部旗が無事引き継がれ、新しい年度がスタートしました



評議会のあと
EMC200 推進
委員会が開催
され、今後の中
部の EMC 活動
について議論

が交わされました。そのあと会場を名古屋クラブの河部次期会長の「葵ゆめ倶楽部」（中区葵・芝電ビル）に移し懇親会を持ち、河部さん手作りの肉じゃがなどをつまみながら懇親のときを持った。



第59回名古屋 YMCA 市内中学生バスケットボール大会を応援しましょう。＜8月3日～12日＞市スポーツセンター各所で行われます。

お誕生日おめでとうございます

メン 7月25日 八木武志君
メネット 7月13日 松本淳子さん

結婚記念日おめでとうございます今月の西日本区強調月間**Kick-off EMC-MC**

「EMCはCME。まずC(Conservation 意識高揚)でクラブの例会を充実させましょう。クラブの特性にあった増員計画と、ドロップを食い止める工夫をしましょう。合同例会で交流と士気を高めましょう」
西日本区 EMC 事業主任

小野勅紘君(西宮クラブ)

6月第2例会報告 19日(金) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席6名ゲスト1

①7月第1例会 担当:松本勝君・山田英次君

7月4日(土)・5日(日)犬山「リバーサイド犬山」

「第48回クラブ総会(裸で語り合う会)」

集合:17:00 会費:10,000円

②今後の予定:

中部第4回評議会(次期第1回):6月27日(土)

根の上ワーク:6月28日(日)

7月第2例会:7月17日(金) YMCA

日和田エンジョイワーク:7月18・19日

アジア地域大会:7月31日~8月2日 京都

名古屋 YMCA 市内中学生バスケットボール大会

8月3日(月)~12日(水)市内各所

第10回中部部会:9月26日(土)市迎賓館

DBC 交流会:10月3日(土)・4日(日)

③ブリテン印刷:次期からカラー印刷を実施、部数を減らし経費を削減。A3サイズ(紙質を厚くする)発送先は7月送附の際アンケートをとりHPで見る人には送らないようにして経費の削減を図る。

④次期西日本区役員に奈良クラブの中井信一君が国際・交流事業主任に、また阪和部部長に林佑幸君が就任した。東海クラブでは鈴木孝幸君が引き続き組織検討・安全対策委員の委嘱を受けた。

⑤杉山敏雄君は地元の役が増え多忙になり6月末で退会、大島孝三郎君が7月に入ってプラザクラブから転入会の予定。

		6 / 12 第 1	6 / 19 第 2	6 / 7 街 頭 募 金	6 / 13 区 大 会	6 / 27 中 部 評 議	Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○				4,515
3	浅野 麻琴	○	○	○			2,250
4	池野 輝昭	○					
5	遠藤 彰一	○					4,284
6	柴田洋治郎	○		○			3,265
7	杉山 敏雄	○					9,782
8	鈴木 一弘	○			○		500
9	鈴木 孝幸	○			○		15,296
10	野村 秋博	M					11,449
11	橋爪 良和	○	○				4,712
12	長谷川和宏	○	○	○		○	1,146
13	服部 敏久	○					2,600
14	深川 直	○					922
15	松本 勝	○	○	○	◎	○	3,015
16	八木 武志	○	○	○	○	○	2,892
17	山田 英次	○			○	○	4,523
18	山村 喜久	○				○	7,166
	メネット				1		
	ゲスト	2	1				

*

◆2015~2016 年度クラブ役員

会 長:山田英次 副会長:遠藤彰一 書記:八木武志 直前会長:松本 勝 一般会計:浅野猛雄 特別会計:橋爪良和 会計監査:(直前会長)

連絡主事:浅野麻琴 メール委員:八木武志

YMCA サービス・ユース:柴田洋治郎・鈴木一弘・

EMC:服部敏久・山田英次 地域奉仕・環境:

野村秋博・池野輝昭 国際・交流:松本 勝・鈴木

孝幸・橋爪良和 ブリテン編集:長谷川和宏(コー

ディネーター)・深川 直・八木武志・浅野猛雄

根の上担当:山村喜久・浅野猛雄・八木武志

メネット連絡員:松本淳子

◆西日本区委員・中部役員

区組織検討安全対策委員:鈴木孝幸 中部 EMC200

推進チーム委員:山田英次・山村喜久